

取扱いについて

施工の前に必ずお読みのうえ、正しく施工してください。

ルームエアコン用縦引き逆止弁

消音バルブ

ESV-146

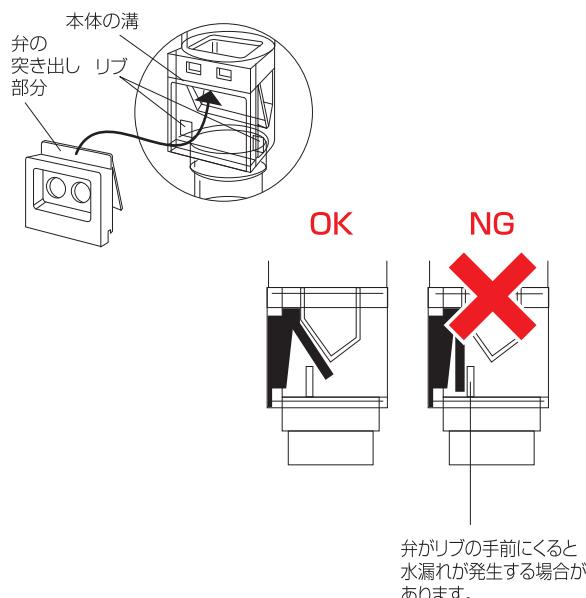
■使用上のご注意

- ①ルームエアコン以外に使用しないでください。
 - ②本品にドレン水以外は流さないでください。
 - ③清掃用洗剤（薬剤）を流すときは、本品を取り外してください。
 - ④冷暖房中は、ドレン水と共に流れ込んだ泥状物質が消音バルブの弁に溜まり目詰まりを起こし、漏水が発生する可能性があります。メンテナンスができる位置へ取り付けて、定期的に点検してください。
 - ⑤本品内部にゴミ等が発見された時には、すみやかに清掃し、取り除いてください。
 - ⑥漏水する可能性があるため、屋内では使用しないでください。
- ※上記注意事項をおこたると、弁が開かずにドレン排水が室内機から漏水する恐れがあります。

■お手入れの手順

ルームエアコンが停止していることを確認し、下記手順にて、お手入れを行ってください。

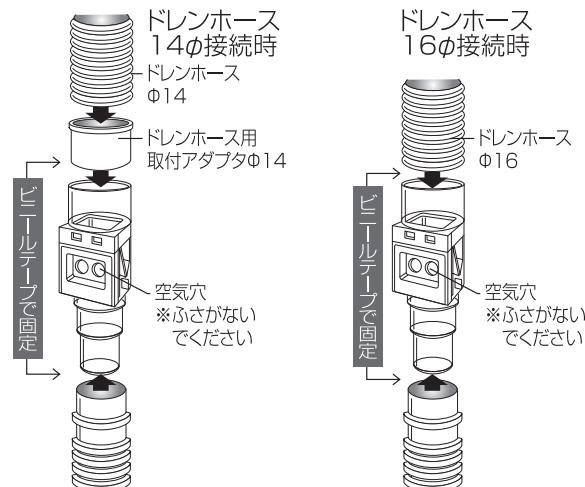
- ①弁を下から上に引っぱり上げ、本体からははずしてください。
- ②ケース内部、弁部分に溜まっているゴミを洗い流してください。
- ③下図のように弁の取り付けは、弁を本体のリップ部分のうしろに差し込み、弁の上部突き出し部分を本体の溝に差し込んだのち、下部を本体に押し込んでください。
- ④最後に確実に固定されていることを確認してください。



■施工上のご注意

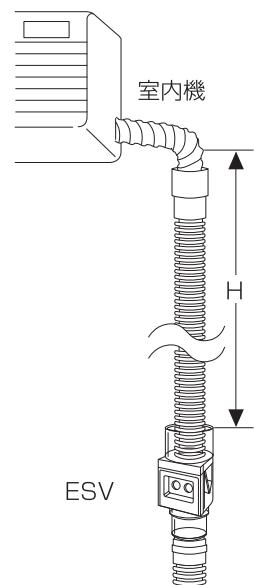
- ①本品は樹脂製です。火の近くなどの高温な場所や強い衝撃を受けるような場所での使用および保管はしないでください。
- ②必ず垂直に取り付けてください。傾けた状態、または横向きでの使用は機能をみたさないため、注意してください。
- ③空気穴はふさがないように注意してください。
- ④消音バルブとドレンホースの接続は、ビニールテープで接続してください。（接着剤使用不可）
- ⑤取り付け後、ドレンホース末端より確実に排水することを確認してください。

■施工方法



- ①施工の際、ドレンホースに逆勾配、トラップ、たるみがないことを確認の上、取り付けてください。
- ②逆勾配、トラップのある状態での取り付けは、室内機からの漏水トラブルの原因となります。
- ③室内機からESVの取り付け高さ(H)は30cm以上長く取ってください。

本製品は、定期的な点検及びお手入れが必要です。



■使用温度条件

0°C~60°C(凍結しない環境)